

県内の在宅医療・介護連携の現状と 県の取組みについて

平成28年2月4日
保健福祉部長寿社会課

I 県内の在宅医療の現状

1 県内の在宅医療の現状(県保健医療計画掲載資料)

訪問診療又は往診は全国平均を下回る。また訪問看護は全国平均とほぼ同等であるが、地域による差がみられる。

医療資源の現状

調査名等	単位	全国	全国平均の約5割		全国平均の約6割		全国平均の約1.15倍					
			岩手県	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸
在宅療養支援病院 (H24.1.1)	施設数	481	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	(人口10万人対)	0.4	0.2	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0
在宅療養支援診療所 (H24.1.1)	施設数	13,012	83	45	23	4	3	1	5	2	0	0
	(人口10万人対)	10.3	6.3	9.7	10	2.9	2.2	1.5	10	2.2	0	0
介護保険により訪問看護を行った事業所数 (H24.3審査分)	施設数	7,910	95	37	16	8	13	4	4	8	1	4
	(人口10万人対)	6.3	7.3	7.6	6.9	5.7	9.7	6.1	8.1	9.1	1.6	6.8

※ 「介護保険により訪問看護を行った事業所数」資料は、一部岩手県国保連の資料が含まれる。

在宅医療の件数等

単位	全国	全国平均の約5割弱		全国平均の約4割弱		全国平均の約1.06倍						
		岩手県	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	
訪問診療を受けた患者数	件数	2,860,969	14,337	6,594	3,290	1,145	1,069	500	206	890	587	256
	(人口1千人対)	22.6	10.9	13.7	14.3	8.1	7.9	7.1	3.8	9.6	9.4	4.2
往診を受けた患者数	件数	774,146	323	1335	640	272	396	92	268	131	58	41
	(人口10万人対)	612.5	243.1	277.1	277.6	192.8	291.2	131.0	488.6	141.3	92.8	67.7
訪問看護における在宅患者訪問看護・指導料算定件数	件数	365,363	4,100	1,379	1,166	434	541	57	40	355	15	113
	(人口10万人対)	289.1	308.2	286.3	505.8	307.6	397.8	81.2	72.9	383.0	24.0	186.5

※ 出典はいずれもナショナルデータベース(平成22年10月～平成23年3月)

2 平成26年10月医療施設調査(静態調査)における在宅医療 (1) 概況

調査対象は、平成26年9月診療分における在宅医療の件数である。前回の平成23年9月診療分と比較すると、全国平均で、訪問診療が約3割増、往診が微増となっているが、本県ぶんについては訪問診療が27.9%増加、往診が4.3%減少している。

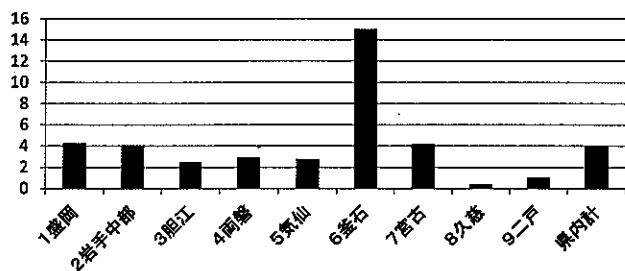
			盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	総計	全国
訪問診療	H23調査	診療所	1,175	587	95	289	90	646	225	22	38	3,167	733,366
		病院	311	150	144	123	0	0	12	46	17	803	90,487
		計A	1,486	737	239	412	90	646	237	68	55	3,970	823,853
	H26調査	診療所	1,416	742	213	290	138	714	355	26	31	3,925	948,728
		病院	655	186	132	96	41	2	8	1	30	1,151	123,557
		計B	2,071	928	345	386	179	716	363	27	61	5,076	1,072,285
増減B/A			139.4%	125.9%	144.4%	93.7%	198.9%	110.8%	153.2%	39.7%	110.9%	127.9%	130.2%
往診	H23調査	診療所	368	139	18	110	16	159	48	7	27	892	187,288
		病院	35	2	8	1	0	0	0	21	2	69	13,118
		計C	403	141	26	111	16	159	48	28	29	961	200,406
	H26調査	診療所	277	158	34	103	83	82	84	9	8	838	193,114
		病院	24	16	8	13	0	0	0	21	0	82	14,438
		計D	301	174	42	116	83	82	84	30	8	920	207,552
増減D/A			74.7%	123.4%	161.5%	104.5%	518.8%	51.6%	175.0%	107.1%	27.6%	95.7%	103.6%

(2) 県内の在宅医療件数と人口の比較

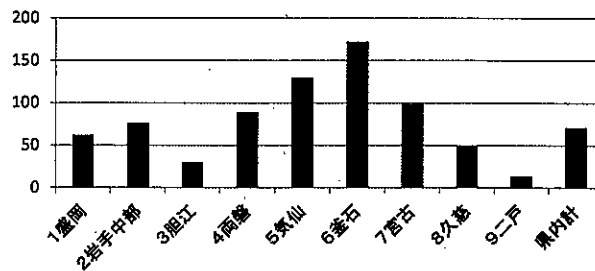
釜石医療圏の件数が、訪問診療及び往診ともに突出して多い状況である。
盛岡医療圏は、件数自体は少ないが、人口比では県内平均と同等程度である。

	人口(人)	訪問診療件数	訪問診療 人口千人対	往診件数	往診 人口10万人対
1盛岡	479,842	2,071	4.316	301	62.728
2岩手中部	225,835	928	4.109	174	77.047
3胆江	136,353	345	2.53	42	30.802
4両磐	130,001	386	2.969	116	89.23
5気仙	63,676	179	2.811	83	130.347
6釜石	47,530	716	15.064	82	172.522
7宮古	85,086	363	4.266	84	98.723
8久慈	59,221	27	0.455	30	50.657
9二戸	56,840	61	1.073	8	14.074
県内計	1,284,384	5,076	3.952	920	71.629

訪問診療
人口千人対

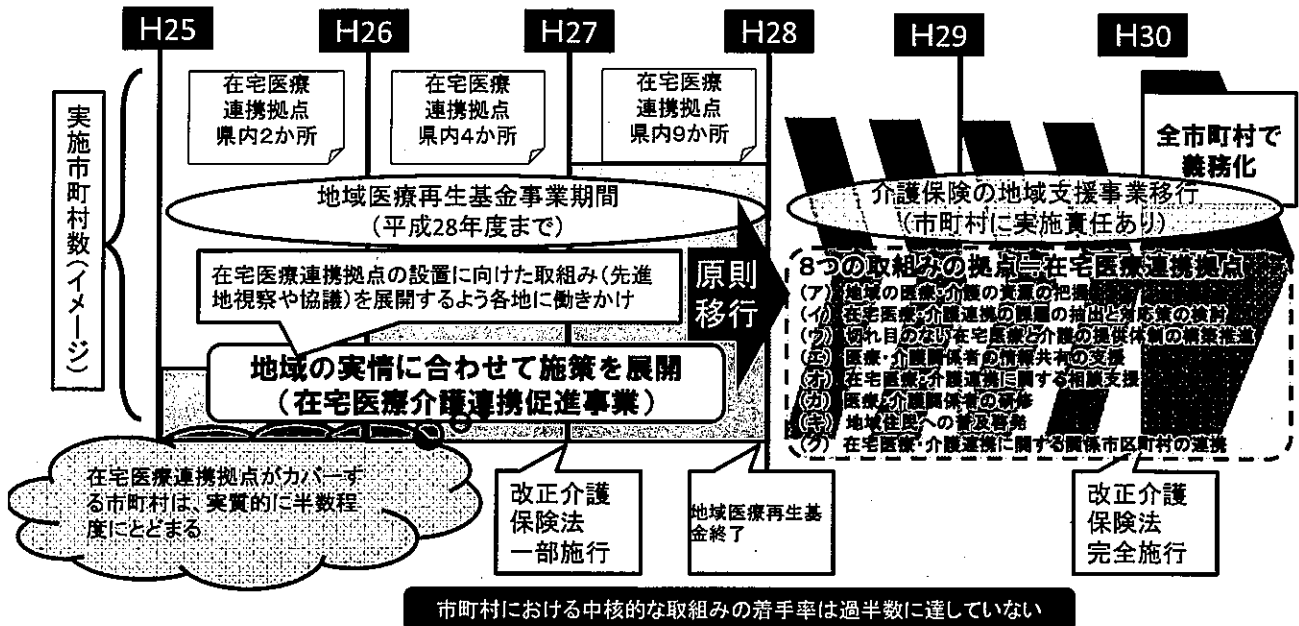


往診
人口10万人対



Ⅱ 在宅医療・介護連携に係る 県の取組み

1 市町村と在宅医療、在宅医療・介護連携の取組み、県としての支援について



県内各市町村の「在宅医療・介護連携推進事業」取組み(着手)状況(平成27年8月現在の厚労省による調査)

市町村名	(ア)地域の医療・介護の資源の把握	(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	(ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進	(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援	(オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援	(カ)医療・介護関係者の研修	(キ)地域住民への普及啓発	(ク)在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携
1未実施	7	6	15	6	23	7	12	15
2年度内実施予定	7	5	5	4	0	7	8	2
3実施済	19	22	13	20	10	19	13	16

2 在宅医療連携拠点の整備状況

(在宅医療・介護連携推進事業の「8つの取組み」を担う拠点の整備、平成27年10月現在)

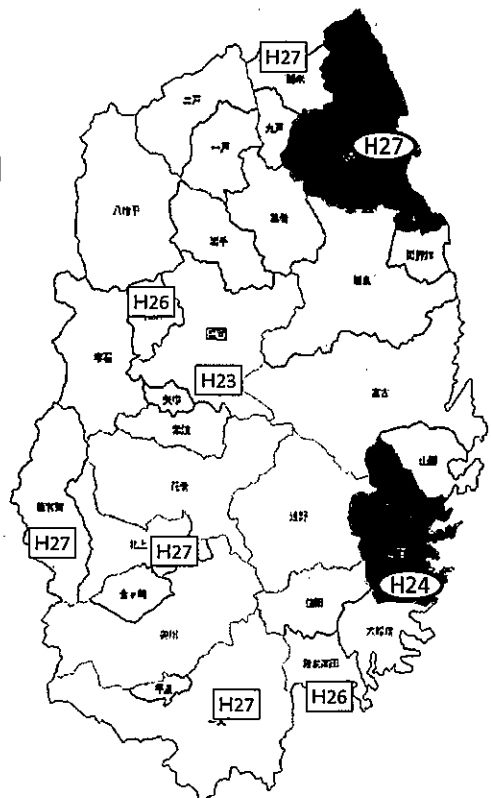
<拠点の設置・事業対象市町村の状況>

□囲みは市町村単独設置

○囲みは広域型の設置を示す

(それぞれ事業開始年度を併記)

事業主体	運営主体	名称	人員配置	備考
1 盛岡市	医療法人英会	在宅医療連携拠点チームもりおか	看護師1、社会福祉士1、事務員1	平成23年度より国モデル事業として開始
2 釜石市	釜石市	在宅医療連携拠点チームかまいし	事務員1、非常勤事務員1	○平成24年度より国モデル事業として開始 ○大槌町も事業区域
3 陸前高田市	陸前高田市	陸前高田市在宅医療介護連携センター	嘱託医師1、臨床心理士1、看護師1	平成26年度開始
4 滝沢市	医療法人ゆとりが丘クリニック	在宅ボックス滝沢	看護師4	平成26年度開始
5 一関市	一関市	一関市医療と介護の連携連絡会	医療介護連携専門員1	平成25年度より「地域医療・介護連携モデル事業」として開始
6 北上市	北上市	(未定)	保健師1、看護師1、介護支援専門員1、事務員1	平成27年度開始
7 西和賀町	西和賀町	西和賀町在宅医療介護連携推進協議会	看護師1	平成27年度開始
8 軽米町	軽米町	名称なし(軽米町健康福祉課)	在宅医療介護連携支援相談員、在宅医療介護連携等事務員	平成27年度開始
9 特定非営利活動 同左 法人北三陸塾	北三陸塾(仮称)	在宅医療介護連携コーディネーター(常勤)	1、非常勤3)	平成27年度開始



2(1) 在宅医療介護連携推進事業の実施状況(平成27年10月現在)

事業主体	主な事業内容	備考
1 八幡平市	認知症高齢者のBPSDなどについて学習する講演会の開催など	
2 岩手町	研修を兼ねた地域ケア会議の開催、在宅医療普及啓発高齢者等健康教室の開催など	
3 花巻市	在宅医療・介護連携に関する意見交換会の開催、在宅医療・介護連携推進のための協議体の設置運営、市民等を対象とした普及啓発のための講演会の開催など	
4 平泉町	平泉町在宅医療介護連携推進会議の開催、医療従事者及び介護関係者に対する視察研修及び町内での研修実施、認知症に関する学習会開催	平成26年度より継続実施
5 一戸町	「一戸町在宅医療介護連携推進会議」を設置し、精神科病院及び障がい者施設等の参画も得ながら、医療、保健、介護及び障がいの各サービスの効果的な提供に向け、多職種連携の推進や連携拠点の設置に向けた検討を行うもの。	

2(2) 在宅医療設備整備事業の実施状況(平成27年10月現在)

事業主体	整備内容	備考
1 滝沢市	在宅ボックス滝沢にて使用するノート型PC、タブレット型端末	
2 岩手町	超音波画像診断装置(町内内科診療所に貸与) 訪問用歯科診療用機材(町内歯科診療所に貸与)	
3 葛巻町	X線撮影画像診断装置(国保葛巻病院に配置)、歯科訪問診療ポータブルユニット(町保健センターに配置)	
4 北上市	歯科医療ポータブル機器(北上歯科医師会に貸与)	
5 西和賀町	タブレット型端末(GISを活用した地域診断の取組みに供するもの)	

3 在宅医療人材育成研修事業について

各地域において、在宅医療への理解を深め、在宅医療に参入する医師等医療従事者を増やすとともに、介護関係者とも連携しながら、多職種によるチーム医療を実現していくために、実務を重視した研修会を各職能団体と共催(委託)するもの。平成26年度より実施。<平成27年度の開催状況>

		主な内容	実施予定時期
医師向け	盛岡市医師会	在宅医療の報酬制度及び喀痰吸引等の臨床手技 回数:2回 対象者:医師25名程度/回 会場:マリオス18階会議室	平成27年11月28日 (土)及び12月19日 (土)
	北上医師会	在宅医療の報酬制度及び喀痰吸引等の臨床手技 回数:3回 対象者:医師25名程度/回 会場:県立中部病院及び済生会北上病院	平成27年10月16日 (金)、11月12日 (木)及び12月3日 (木)
	奥州医師会	市町と共同で、圏域における在宅医療のニーズについて、県立大学看護学部研究者を招へいたシンポジウム開催 回数:1回 出席者:医師18名、その他135名 会場:奥州市水沢Zホール	平成27年9月19日 (土)
	久慈医師会	在宅医療を実施している県内医師等による制度等の解説及び事例を通じた多職種連携の実践についての講義及び在宅医療で多様化する医療処置について、人体モデルを活用しながら演習するもの。 会場:県立久慈病院会議室	平成28年3月3日 (木)
	二戸医師会	もと国立長寿医療センター在籍医を招へいし、在宅療養に係るシンポジウム 回数:1回 対象者:医師73名、その他30名程度 会場:二戸パークホテル	平成27年11月7日 (土)
岩手県薬剤師会	自宅や施設、保険薬局店頭における服薬管理、指導のための「フィジカルアセスメント」手技の習得 回数:2回 対象者:薬剤師70名 会場:岩手医大矢巾キャンパス	平成27年10月4日 (土)及び平成28年 1月24日(日)	
岩手県訪問看護ステーション協議会	自宅や施設における看取りの推進に係る実務的内容 回数:3回 対象者:訪問看護従事者100名 会場:北上市さくらホールほか3カ所	平成27年10月31日 (土)、11月1日(日) 及び平成28年2月 20日(土)	

4 在宅医療体制支援事業(岩手県医師会補助事業)

目的

地域包括ケアシステム構築の基本的理念に則り、医療法に基づく居宅等における医療(在宅医療)に対する、医療提供施設の開設者等の協力に係る努力義務の履行を支援し、その継続及び均てんを図ることを通じて、市町村等による地域包括ケアシステムの構築を促進する。

事業主体

一般社団法人岩手県医師会

事業概要

(1) 居宅等における医療の推進に係る協議組織設置運営事業

医師を中心に展開する在宅医療について、調査研究等により現状及び課題を確認するとともに、これらの解決に向けた具体的方策、必要な事項を検討するための協議組織の設置運営
→ 県医師会に兼任で担当者を配置し、H28.1.27に「岩手県医師会在宅医療・地域包括ケア推進準備委員会」が発足。

(2) 居宅等における医療提供に係る支援調整事業

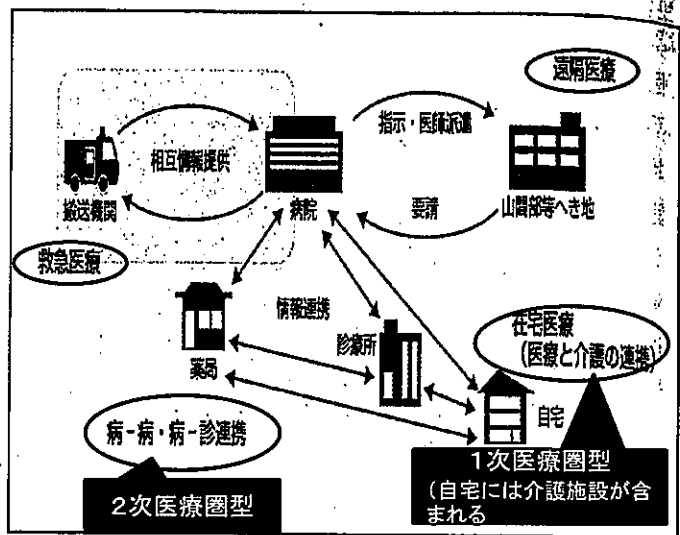
在宅医療を継続するため、これを行う有床診療所等で診療する医師及び同所で診療の補助を行う看護師が、それらの休日、休暇や、学会又は研修会への出席等により不在となる場合の対応など、切れ目なく医療を提供するために実施する医療従事者支援の仕組みづくり。

5 地域医療情報ネットワークに係る取組みの現状

(1) 在宅医療・介護とITの活用

- ① 医療の機能分化、効率化を支える仕組み
(地域の医療機関が患者の診療情報を共有し、紹介・逆紹介、診療予約、地域連携バス、疾病管理など。地域全体で1人の患者に質の高く効率的な医療を提供する。医療機関が変わっても継続的な治療を可能にする。)
- ② 遠隔地やへき地の診療を支える仕組み
(中核病院と遠隔地の診療所を結び、画像を共有するなどし、助言や診断を行う遠隔医療情報システムなど)
- ③ 救急医療体制を支える仕組み
(患者の容体に応じて最適な搬送先を決定し、迅速な手当てを行える体制を支援する)
- ④ 医療と介護の連携を支える仕組み
(両制度を超えて、多職種間の情報共有を推進する。)

※「医療情報システム入門」(保健医療情報システム工業会編)226～227頁より



情報システムがない地域では、「情報共有ツール」(情報共有シート、連絡帳、地域連携クリティカルパス)を定めて運用することが必要
(「医療・介護関係者の情報共有の支援」在宅医療・介護連携推進事業の手引き)11頁参照)

(2) 地域医療情報ネットワークに係る取組みの現状

<運営概況>

導入地域	宮古市	釜石圏域 (釜石市及び大槌町)	久慈圏域 (久慈市、洋野町、野田村及び普代村)	気仙圏域 (大船渡市、陸前高田市及び住田町)	
名称	みやこサーモンケアネット	かまいし・おおつち医療情報ネットワーク	北三陸塾ネット(仮称)	未来かなえネット(仮称)	
情報システムの所有者	所有者	宮古市医療情報連携ネットワーク協議会 会長 佐藤雅夫	一般社団法人釜石医師会	特定非営利活動法人北三陸塾	一般社団法人未来かなえ機構(平成27年4月設立登記)
	運営主体	宮古市医療情報ネットワーク協議会 (事務局:一般社団法人宮古医師会)	釜石・大槌地域医療連携推進協議会 (事務局:一般社団法人釜石医師会)	特定非営利活動法人北三陸塾(事務局:介護老人保健施設リハビリタウンくじ)	一般社団法人未来かなえ機構
運用開始	平成25年7月	平成25年4月	平成27年度(予定)	平成28年度(予定)	

<加入施設数>

	みやこサーモンケアネット			かまいし・おおつち医療情報ネット			北三陸ネット(仮称)			未来かなえネット(仮称)		
	基準日	H27.9.30		基準日	H27.10.25		基準日	H27.10.1		基準日	H27.10.26	
	総数	加入施設数	加入率	総数	加入施設数	計	総数	加入施設数	計	総数	加入施設数	計
病院	4	3	75.0%	6	6	100.0%	4	3	75.0%	3	3	100.0%
医科診療所	26	16	61.6%	19	17	89.5%	19	7	36.9%	21	4	19.1%
歯科診療所	27	14	51.9%	19	13	68.5%	22	16	72.8%	25	2	8.0%
薬局	20	15	75.0%	20	18	90.0%	15	13	86.7%	26	8	30.8%
訪問看護事業所	4	4	100.0%	3	1	33.4%	1	1	100.0%	5	1	20.0%
介護事業所	31	25	80.7%	47	23	49.0%	41	27	65.9%	51	5	9.9%
計	112	77	68.8%	114	78	68.5%	102	67	65.7%	131	23	17.6%

<利用患者数> ※情報共有に同意した患者数

情報システム名称	登録者数	管内人口	人口比	(基準年月日)
みやこサーモンケアネット	1,891	56,138	3.4%	H27.9.30
かまいし・おおつち医療情報ネットワーク	1,127	48,376	2.3%	H27.9.30
北三陸ネット	(平成27年度中運用開始)			
未来かなえネット	(平成28年度中運用開始)			